

2026.8.25

ぐんま森林経営管理サポートセンターでは、安中市役所松井田庁舎を訪問しました。

安中市では森林経営管理制度スタート当初から、早々に意向調査と境界明確化事業を実施され、県内第一号の経営管理集積計画を策定しました。

ただ、その後はなかなか進捗がよくない状態であったところ、元県林業技師の専門家を市の林政アドバイザーとして招聘して以降は、意向調査対象地の選定等が計画的に進むようになったとのことでした。

意向調査は市職員直営で実施され、回答率も 8 割以上と高く、回答いただいた所有者からは、市への協力を得やすい傾向があるが、経済林の判定に難しさを感じられています。

また、実施権配分され実際に施業を担える林業事業体が地区内では限られ、施業実施にかかるマンパワー労働力不足も課題となっています。
サポートセンターとしてはこれら状況をよく整理したうえで、林政アドバイザーとも連携し、今後の具体的支援を検討・実施していきたいと考えます。

